

第24回 教科「理科」関連学会協議会 (CSERS) シンポジウム

教科「理科」関連学会協議会 (CSERS) は、日本物理教育学会・日本化学会・日本生物教育学会・日本地学教育学会・日本理科教育学会・日本科学教育学会の6学会が連携し、理科教育に関する課題について協議し、その振興に資することを目的としています。

毎年、シンポジウムを開催していますが、2019年は下記のように実施いたします。

記

1 テーマ：新しい時代への理科教育～これまでを振り返り、これからを展望する

- 2 趣旨：この30年間、平成元年、平成10～11年、平成20～21年そして平成29～30年と、4回の改訂学習指導要領の告示があり、教育全体も理科教育も変遷してきました。新しい学習指導要領がスタートする今、これまでの理科教育を振り返るとともに、これからの時代を見据え、あるべき理科教育について共に考えていきたいと思えます。

(事前申込は必要ありません。資料代として、¥500を集めさせていただきます。)

- 3 日時 2019年5月12日(日) 13:00～17:00 (12:30～受付)
※今年度初めて、日曜日の開催となります。

- 4 会場 化学会館(7階ホール) 東京都千代田区神田駿河台1-5
(「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口 徒歩3分)



5 プログラム

- (1) 趣旨説明 13:00～13:10
CSERS 議長 縣 秀彦(日本科学教育学会理事/国立天文台准教授)
- (2) 講演Ⅰ：科学教育の観点での振り返りに基づくこれからの理科教育 13:10～13:40
中山 迅 氏 (日本科学教育学会会長/宮崎大学教授)
- (3) 講演Ⅱ：戦後生まれの「地学」のこれから 13:40～14:10
久田 健一郎 氏 (日本地学教育学会会長/筑波大学教授)
- (4) 講演Ⅲ：「平成」という時代における理科教育の変遷～学習指導要領から見えるもの 14:10～14:40
田代 直幸 氏 (日本生物教育学会理事/常葉大学教授)

<休憩 14:40～15:00 ※休憩時間に質問用紙を回収させていただきます。>

- (5) 総合討論 15:00～16:50
指定討論者：宇田川 麻由 氏 (日本理科教育学会/筑波大学附属駒場中・高等学校教諭)
大山 光晴 氏 (日本物理教育学会理事/秀明大学教授)
後飯塚 由香里 氏 (日本化学会/東京都立駒場高等学校 指導教諭)
フロアの皆様からのご質問・ご意見
- (6) まとめ 16:50～17:00

※なお、終了後、情報交換会を行います。参加費 1,000 円です。当日受付でお申し込みください。
問い合わせ先：日本生物教育学会 都築 功 (goodbye.tamakou●gmail.com) (●を@に)